２０２６年度第３回（教育研究系）
新規放射線取扱者教育訓練の開催案内

1. 受 講 要 領

（1）初めて、放射性同位元素（RI）や放射光施設、
　　加速器等（放射線発生装置）のみを取扱う場合　・・・「講習 A」を受講
（2）初めて、X 線装置 のみを取扱う場合　・・「講習 X」を受講
（3）（1）（2）両方の取扱いに該当する場合　・・・「講習 A」および「講習 X」を受講
　※「学内規則」及び「人体影響」については、いずれかの講習区分で 1 回受講すること。
（4）RI や放射線発生装置の取扱いを追加する場合　・・・「講習 A」を受講
（5）X 線装置の取扱いを追加する場合　・・・「講習 X」を受講
（6）他機関からの転入者のうち前任機関からの従事者証明を所属部局に提出した者　・・「講習 C」を受講

2. 日程

(1) 講習 X

受講方法	月　日	時　間	項目・時間数		講師（所属）
e ラーニング	【開講期間】 10 月 5 日（月） ～ 10 月 22 日(木)	終日開講	X 線装置等の構造・取扱方法	90 分	佐藤徹哉 （研究開発戦略本部技術部門）
			X 線透過写真作業方法	90 分	白石順二（生命科学研究部）
			人体影響	30 分	冨口静二（前生命科学研究部）
			法　令（電離則等）	30 分	上村実也 （研究開発戦略本部技術部門）
			法　令（学内規則）	30 分	上村実也 （研究開発戦略本部技術部門）

※1　講習 X の講義時間は 4 時間 30 分です。上記全ての項目を受講してください。

※2　取扱開始前には利用予定の施設に問い合わせて、当該施設が実施する**施設利用説明**を必ず受講してください。

※3　診療系の講習Ｈを受講した者は、講習Ｘを受講したものとみなします。

(2) 講習 A

会　場	月　日	時　間	項目・時間数		講師（所属）
本荘地区 本荘中地区 RI 総合施設 6 階講義室	**10 月 22 日** **（木）**	8:45～ 8:50	入室、事務連絡		担 当 事 務
		8:50～ 9:50	安全取扱Ⅰ（基礎）	60 分	後藤　裕樹 （生命資源研究・支援センター）
		10:00～11:00	安全取扱Ⅱ（放射線発生装置取扱いの実際）	60 分	上村　実也 （研究開発戦略本部技術部門）
		11:10～12:10	安全取扱Ⅲ（RI 取り扱いの実際）	60 分	川原　　修 （研究開発戦略本部技術部門）
		13:05～13:10	入室、事務連絡		担 当 事 務
		13:10～14:10	安全取扱Ⅳ（トピック）	60 分	川原　　修 （研究開発戦略本部技術部門）
		14:20～14:50	人体影響	30 分	後藤　裕樹 （生命資源研究・支援センター）
		15:00～16:00	法　　令	60 分	白石　善興 （研究開発戦略本部技術部門）
		16:00～16:30	学内規則（予防規程）	30 分	白石　善興 （研究開発戦略本部技術部門）

※1　講習 A の講義科目と時間は、以下の 4 科目、合計 6 時間です。
- 放射線の人体に与える影響　30 分
- 放射性同位元素等の安全取扱い（安全取扱Ⅰ～Ⅳ）　4 時間
- 放射性同位元素等の規制に関する法律　1 時間
- 放射線障害予防規程（学内放射線障害防止規則）　30 分

上記全ての項目を受講して下さい。

※2　取扱開始前には利用予定の施設に問い合わせて、当該施設が実施する**施設利用説明**を必ず受講してください。

※3　医学部保健学科放射線技術科学専攻の所定の単位を取得した者は、学内規則以外の項目については、講習 A を受講したものとみなします。

３．教育研究系放射線等施設一覧

(1) 講習 X　受講対象施設

[学内]

2026 年 9 月 1 日現在

施　設　名			略号	放射線取扱者の分類
ヒトレトロウィルス学共同研究センター		エックス線発生装置室(1032 室)	A1	監視区域専従作業者
生命資源研究・支援センター	動物資源開発研究施設	第 10 実験室	C4	
	アイソトープ総合施設	シンチカメラ室（実験動物用 SPECT/CT 装置） ※この施設は講習 A も受講すること。	C6※	放射線業務従事者
	RIC・遺伝子実験施設	3 階(311 室)X線CT装置	C7	監視区域専従作業者
大学院生命科学研究部(保健学系)		エックス線照射実習室	CM1	放射線業務従事者
		保健学科ABC棟3階検査専攻共同利用実験室①	CM4	監視区域専従作業者
キャンパスミュージアム推進室		共用棟黒髪 6(2 階　502020 室)	CAM1	
人文社会科学研究部		共用棟黒髪 6（１階科研実験）	L2	
生命科学研究部（医学系）	総合研究室	エックス線発生装置室（615）	M12	
	分子遺伝学分野	医学総研棟（815 室）	M19	
	歯科口腔外科学分野	動物資源・本館（411 号室）	M20	
	法医学分野	写真・X 線撮影室(医学総合研究棟 1 階)	M21	放射線業務従事者
薬学部附属創薬研究センター	機器分析施設	エックス線解析室－2	P6	
理学部	理学科	エックス線実験室（理学部 2 号館 334）	S15	
		X線結晶解析室（理学部 2 号館 C337 室）	S16	
		学生実験室（理学部 4 号館 D218 号室）	S21	
		C249 室（理学部 2 号館）	S26	監視区域専従作業者
		環境化学実験室（理学部 1・2 号館 C120）	S27	放射線業務従事者
		結晶解析室（理学部 1・2 号館 C135）	S28	監視区域専従作業者
工学部	工学研究機器センター	エックス線回折室（401・403）	T4	放射線業務従事者
	マテリアル工学科	エックス線定量分析室(工研棟Ⅰ 211)	T8	
	エックス線CTスキャナー室(DC棟)		T13	監視区域専従作業者
	物質生命化学科	分子工学分光実験室(工学部研究棟Ⅱ303)	T18	放射線業務従事者
	材料精密構造解析施設（工学部研究棟Ⅱ502）		T28	監視区域専従作業者
	物性計測室（工学部研究棟Ⅰ 1205-2 室）		T30	監視区域専従作業者
	1001-1 室　（工学部総合研究棟 10 階）		T31	
	1011-5 室　（工学部総合研究棟 11 階）		T32	
	1011-6 室　（工学部総合研究棟 11 階）		T33	放射線業務従事者
	IROAST オープンラボスペース（教養棟黒髪 2　3 階 307 室）		T35	監視区域専従作業者
	分子工学研究室　（工学部研究棟Ⅱ6 階 603 室）		T36	
	精密測定室　（自然科学研究科研究棟 1 階 108 室）		T37	
先進マグネシウム国際研究センター		エックス線室 (IROAST 3 階)	TM21	放射線業務従事者
		単結晶試料作製室(3 階)	TM22	
産業ナノマテリアル研究所		電子線照射装置室(共用棟黒髪 3　609)	TP1	監視区域専従作業者
		超低温物性計測室(VBL1 階 105 号室)	TP2	
		無機材料実験室 4　（理学部総合研究棟 802）	T26	放射線業務従事者
		無機材料実験室(工学部研究棟Ⅱ302)	T29	
埋蔵文化財調査センター		研究室 2	W1	放射線業務従事者

※この X 線施設はアイソトープ施設の管理区域内にあるため、講習 A も受講すること。

(2) 講習 A　受講対象施設

[学内]

施　設　名	略 称 あ る い は 名 称	略号	放射線取扱者の分類
アイソトープ総合施設	RI 総合施設（RIC）	C1	放射線業務従事者
	動物資源開発研究施設本館（ガンマ線照射室）	C2	
黒髪地区アイソトープ施設	黒髪 RI	K1	同上
大江地区アイソトープ施設	大江 RI	P1	同上
	大江 P2･ P3- RI 実験室	P8	

[他機関]

施　設　名	略号	放射線取扱者の分類
高エネルギー加速器研究機構	KEK	放射線業務従事者 または 監視区域専従作業者
日本原子力研究開発機構	JAEA	
量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所	NIRS	
量子科学技術研究発機構 高崎量子応用研究所	QST	
自然科学研究機構 分子科学研究所（UVSOR）	NINS	
自然科学研究機構 分子科学研究所	NINSX	
自然科学研究機構 生理学研究所（電子顕微鏡）	NIPS	
理化学研究所（Spring-8）	SP-8	
理化学研究所（SACLA）	SACLA	
理化学研究所　分子イメージング	BDR	
京都大学エネルギー理工学研究所（KU-FEL）	KU-FEL	
佐賀県立九州シンクロトロン光研究センター	SAGA-LS	
広島大学放射光科学研究センター（HiSOR）	HiSOR	
J-PARC センター大強度陽子加速器施設	J-PARC	
長崎県窯業技術センター	CRCN	
東北大学多元物質科学研究所	IMRAM	
東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター	CYRIC	
東北大学金属材料研究所	IMR	
3GeV 高輝度放射光施設 NanoTerasu（ナノテラス）	NT	
物質・材料研究機構	NIMS	
九州大学超顕微解析研究センター	HVEM	
九州大学先導物質化学研究所	IMCE	
あいちシンクロトロン光センター	AichiSR	
北海道大学アイソトープ総合センター	CIS	

利用の形態によって適用法令が異なる場合があります。教育訓練受講で不明の点があれば、近くのアイソトープ施設[RIC(内 6513), 大江 RI（内 4675）, 黒髪 RI（内 3782)] へ問い合わせください。

※　放射線業務従事者とは、管理区域内において、放射性同位元素、放射線発生装置、放射性汚染物又はエックス線装置等を取り扱う者をいう。監視区域専従作業者とは、管理区域外において、装置に装備した密封された放射性同位元素又はエックス線装置を取り扱う者をいう。

2026 年度第 3 回（教育研究系）新規放射線取扱者教育訓練受講票

※二重線の枠内を記入して下さい。

職員番号・学籍番号	氏　名	性別	所属学部・学科・講座等	身　分
	フリガナ	男・女		教職員・研究員 院生・学部生 研究生・その他
	生年月日　西暦　　年　　月　　日		受入責任者氏名	
	旧姓			

取扱区分（該当するもの全ての番号を〇で囲むこと。）

1. 非密封 RI
2. 密封 RI
3. 放射線発生装置
4. X 線装置又は電子線照射装置

以下、事務担当者記入欄

★取扱区分（番号）	受講すべき講習会	会　場	受 講 日	受講完了確認	備考
1, 2, 3	講習Ａ	本荘地区	１0月 22日（木）		
1, 2, 3	講習Ａ		月　　日（　）		
1, 2, 3	講習Ａ		月　　日（　）		
他機関からの転入 4	講習Ｃ		月　　日（　）		
他機関からの転入 1, 2, 3	講習Ｃ		月　　日（　）		

項　　目	適用：障害防止法	適用：電離則	適用：転入者
	講習 A	講習 X	講習 C
放射線の人体に与える影響	30 分	30 分	受講省略　注 1)
放射性同位元素等の安全取扱い	4 時間	—	受講省略　注 2)
放射性同位元素等の規制に関する法律	1 時間	—	受講省略　注 3)
学内放射線障害防止規則（予防規程）	30 分	(30 分)	30 分
電離放射線障害防止規則等	—	1 時間	受講省略　注 4)
X 線装置等の構造・取扱方法	—	1 時間 30 分	受講省略　注 5)
X 線透過写真作業方法	—	1 時間 30 分	受講省略　注 6)
総 教 育 訓 練 時 間	6 時間	4 時間 30 分	30 分
省略理由　注 1）～注 6)	当該項目について、十分な知識及び技能を有していると放射線障害防止委員会が認めるため		

様式 16　　**熊本大学放射線取扱者教育訓練（教育研究系）受講証明書**

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 殿

あなたは、上記の受講票のとおり 2026 年度 3 回放射線取扱者教育訓練を修了したことを証明します。

2026 年　　月　　日　　学　長　（公印省略）

※この受講票は終了時に会場受付に提出して下さい。

※交付された受講票は放射線取扱者手帳に貼付して保管すること。